

HPLC 用分離材製品「Gelpack」ブランドを「Shodex」ブランドに統合

～営業および開発組織を一本化し、統一した製品戦略で事業強化を図る～

株式会社レゾナック（代表取締役社長 CEO：高橋秀仁、以下、当社）は、2026年1月1日より、グループ会社である、株式会社レゾナック・テクノサービス（取締役社長：矢吹 孝朗、以下、RTS）で販売している、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）用分離材製品「Gelpack」ブランドを、当社「Shodex」ブランド¹に統合することを決定いたしました。併せて、RTSの営業および開発組織を当社に統合し、より統一された製品戦略のもと、分離材事業のさらなる強化を目指してまいります。

当社グループは、1965年に高分子合成技術を基に分子量測定と分離技術の研究をスタートして以来、50年近くにわたり、多彩なカラムの開発に取り組んできました。日本をはじめとする世界各国に販売拠点を展開し、幅広い分析ニーズに革新的なソリューションを提供しています。当社では「Shodex」ブランドとして、HPLCカラムをはじめとした分離材関連の製品展開を進める一方、旧日立化成グループが母体であるRTSは「Gelpack」ブランドとして、同様の分離材関連製品を開発・製造・販売していました。

このたび、2026年1月にRTSの持つ、「Gelpack」ブランド製品を含む、分離材関連全製品の販売権および開発機能を、当社に移譲いたします。これにより、分離材関連製品の開発・販売体制を一元化し、より効率的かつ戦略的な事業運営が可能となります。なお、「Gelpack」ブランドの一部製品につきましては、今後も「Shodex」ブランドのサブブランドとして継続して展開する予定です。

当社は、今後も分離材製品の技術革新と品質向上に努め、国内外のお客さまに信頼される製品を提供してまいります。

1*：「Shodex」は、当社が販売する分離材関連製品のブランドです。HPLC用のポリマーベースカラムを主要な製品としており、高い耐久性、最小限の溶出物、幅広いpH適応性、および多彩なポートフォリオを有しています。これらの特長を生かした食品分析、医薬品分析、水質分析、土壌汚染物質の追跡、およびその他の環境モニタリングに関連する重要なアプリケーションを提供することで、変化するお客様の分析ニーズに応えています。詳細は、Shodex製品サイトをご覧ください。

Shodex 製品サイト <https://www.shodex.com/ja>

以上

【Resonac（レゾナック）について】

レゾナックは、半導体・電子材料、モビリティ、イノベーション材料、ケミカル等を展開し、川中から川下まで幅広い素材・先端材料テクノロジーを持つ機能性化学メーカーです。2023年1月に昭和電工と旧日立化成が統合し、誕生しました。社名の「Resonac」は、英語の「RESONATE：共鳴する・響き渡る」と、Chemistryの「C」の組み合わせです。レゾナックは「共創型化学会社」として、共創を通じて持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。2024年度の売上高は約1兆4千億円、うち海外売上高が56%を占め、世界24の国や地域にある製造・販売拠点でグローバルに事業を展開しています(2025年2月時点)。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

株式会社レゾナック・ホールディングス <https://www.resonac.com/jp/>

◆ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社レゾナック・ホールディングス

ブランド・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ

TEL 03-6263-8002